

諫早開門義務は消滅しない

【参議院決算委員会5月26日】参議院決算委員会において仁比聡平弁護士への質問に対し担当大臣が答弁した。

2000年以來の大凶作

【仁比】昨年から今年正月にかけてノリ養殖被害は有明海全域に及んで2000年以來の大凶作と呼ばれている。タイラギはまったく捕れず、漁船業も瀕死の状態。

福岡高裁判決は2010年12月、有明海異変と諫早湾干拓潮受堤防閉め切りとの因果関係を認め、国に2013年12月までの開門を命じた。国は、昨年12月の期限がすぎても開門せず確定判決を守らない。

確定した国の開門義務は消滅しないのではないか。

既判力は消滅しない

【谷垣法相】確定判決には当事者を拘束する既判力がある。再審がない限り既判力は消滅しない。

国の請求異議前例なし

【仁比】国が上告断念して確定した判決の執行力を失わせようと請求異議を起こした例はあるか。

【法務】法務省としてはそのようなケースは承知していない。

関係当事者の裁判上の協議

の実現に努力を

【仁比】福岡高裁は関係当事者に裁判上の協議を呼びかけているが、これに尽力するのが国、法務省の役割ではないか。

【谷垣】開門に反対する方々が協議に応じる見込みが乏しい現状で、協議が行われるようにすることは極めて難しい。

【仁比】開門しない選択肢はないことを踏まえ、洪水や淡水被害解決の要求に対し法務大臣は責任をもって努力すべき。

【谷垣】開門に反対する方が開門を前提とした協議に応じる見込みが乏しい状況では非常に困難。

【仁比】本明川から取水して中央干拓地や背後地に安定した農業用水を供給する案はどうか。

【林農相】検討の結果、最終的に海水淡水化になった。

【仁比】どうやったら調整池に頼らない利水と防災は実現できるか、地元関係者の要求を虚心坦懐に聞くべき。

【林】長崎県の関係者の強い反

発で話し合いが難しい。

【仁比】開門義務が消滅することがない状況下で、国は、樋門の改修など干拓地に必要な当たり前の対策を果たすことが必要。

【林】長崎側の理解を得られなるとなかなか先に進めない。

農水省から国交省への協議

の申し入れはない

【仁比】川の河口部分に洗い堰を造ることは河川管理上許されないわけではないはず。

【国交省】河口に堰を設けることは実際にあり、許されないことではない。本明川については福岡高裁確定判決以降、農水省から国交省に対して協議の求めはない。

【仁比】洪水防止のためには築堤や河道など河川整備を急ぐのが王道。

【国交省】農水省から協議の求めがあれば適切に対応する。

地元農家の負担はない

【仁比】開門の対策工事については、地元負担はゼロだというのは変わらないのか。

【麻生財相】地元農家に負担は求めない。

【仁比】国の開門義務は、内閣の意思によって確定した。複雑化した問題の解決のために内閣として方向性を明確に示すことが必要ではないか。

【菅官房長官】国は開門義務と開門禁止義務の相反する2つの義務を負っておりいずれか一方の立場に立つことはできない。関係者に対し粘り強く話し合いを呼びかけ接点を探る努力を続ける。

今こそリーダーシップを

【仁比】問題解決のための話し合いの実現のためには農水省が長崎県に提案してきたことや裁判上の対応がそのまま良いのか。今こそリーダーシップを発揮すべきではないか。

【菅】なかなかいい知恵を見いだせない。

有明海を世界全体で保全

【仁比】今年、韓国で生物多様性条約締約国会議が開かれる。諫早湾干拓事業は、韓国のセマングム干拓事業とともに東アジアで大問題となっている。開門義務とあわせて干潟の再生、有明海の再生、環境再生の方向が出されれば、国際的な目標の達成に貢献できるのではないか。

【石原環境相】有明海、八代海、そしてラムサール条約にも登録されている韓国の順天湾は、日本だけでなく世界全体で保全していかなければならない。再生に向けて、国連の場や、国際的にも協力していかなければならない。問題解決は難しいが、やっていかなきゃならない。